



鐵輪 宮崎精鋼株式会社

名古屋市中川区丸米町一丁目1番地 ☎052-361-2191 令和4年9月号

第84回創立記念式典開催

7月30日(土)、第84回創立記念式典が知多市勤労文化会館つつじホールで開催されました。開催に際し、新型コロナウイルス対策として、当日受付での手指消毒、体温測定、マスクの着用、着席は1席置きとする、各種表彰状の手渡しを実施せず読み上げのみとする、開催時間を短縮するなどの対策を取りました。



永年勤続表彰の様子



社長挨拶の様子

まず各種表彰(永年勤続・安全・優秀職場・環境改善優良職場、ものづくり功労賞)が行われ、受賞者へ大きな拍手が送られました。続いて社長が挨拶されました。要旨は以下の通りです。

本日表彰された皆さんにおかれては心より感謝、お祝い申し上げます。宮崎精鋼の成長は皆さんの頑張り・貢献と共に存在するものです。

新型コロナウイルスの状況は、最多新規感染者数が連日の様に更新されています。昨日の日本の新規感染者数は22万人強で、1週間あたりの新規感染者数は世界で最多の状況です。昨年の式典は感染対策を実施した上での短縮開催としましたが、今年も引き続き、しっかり対策しながらの開催としました。足下流行している、オミクロン株「BA.2.75」(ケンタウロス株)についてはワクチンが効きにくく、かつ感染力は従来のオミクロン株の3倍とされています。皆さんがコロナに感染しない・拡がらせない意識でしっかり対応していきます。

今回も、安全・5S・改善提案など表彰が行われました。年々レベルアップしており、今までの皆さんの努力の積み重ねだと思います。特に5Sでは、トヨタ自動車の調達本部長が6月に来社された際、整理整頓のみならず、挨拶・明るい職場に対しお褒めのお言葉をいただき大変嬉しく、誇らしく思いました。また、昨年からはスタートしている日常管理板も披露しながら、モノづくりに対する姿勢も評価いただきました。引き続き、『より良い、品質・生産性・モノづくり』を目指して取り組んで参りたいと思います。

足下の事業環境は、昨年からは続く半導体の慢性的な不足、中国の都市部ロックダウンによる影響を受け、自動車生産が当初計画に比べ20%程のマイナスが続いており、一方、ロシアのウクライナ侵攻に伴った資源・燃料価格の高騰など、厳しい状況が続くと考えられます。

22年度は、新しい中期経営計画「Challenge our Innovative Future 2030 (CIF30)」がスタートします。自動車業界は100年に1度の変革期を迎えていると言われてはいますが、我々も、社員ひとりひとりが自ら考え、行動し、会社の更なる革新と成長に繋げて行きたいと思っています。



新中期経営計画(CIF30)説明の様子



式典は、感染防止のため手締めは行わず、鳥本管理本部長による閉会の辞にて結びとなりました。引き続き、宮崎社長より新中期経営計画(CIF30)の説明が行われました。要旨は以下(次ページ)の通りです。

